



DS PHARMA  
BIOMEDICAL

**Non Serum!!  
Chemically Defined!!**

# STK medium

間葉系幹細胞用無血清培地

**STK1(初代細胞用無血清培地)新発売!!**

発売中の STK2® と合わせて『間葉系幹細胞研究』にご使用ください。

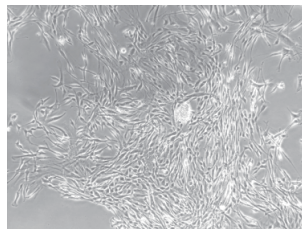
## STK1 初代間葉系幹細胞用無血清培地 **NEW**

生体内から採取した間葉系幹細胞は、培養器材への接着が弱く増殖を開始するのに数日を要しておりました。STK1は、これらの問題を解決するために開発された無血清培地です。

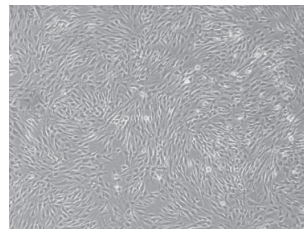
間葉系幹細胞と培養器材とのすみやかな接着を促し、増殖を促進する効果があります。

### 脂肪由来の間葉系幹細胞からの初代培養 (培養15日目)

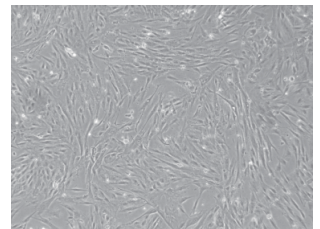
STK1



STK1  
+Human Fibronectin



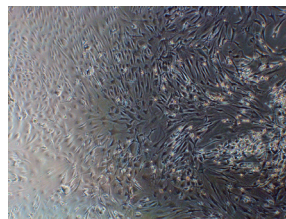
α-MEM+10%FBS



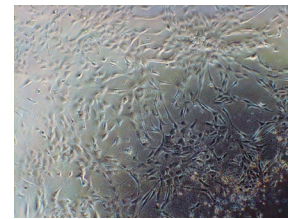
通常の組織培養用容器を使用した場合、血清添加培地に比べて培養器材への接着と増殖は若干遅くなります。(この状態でもSTK2®への継代により十分な細胞数を得ることが可能です。) Fibronectin (5 μg/mL) を別途添加いたしますと血清添加培地に比べて培養器材への速やかな接着と増殖を実現します。

### 骨髄由来の間葉系幹細胞からの初代培養 (培養11日目)

MEM+10%FBS



STK1



血清添加培地に比べて培養器材への速やかな接着と増殖を実現します。(パーコール処理などにより細胞を洗浄・選択した場合にはFibronectinを別途添加する必要があります。詳細は弊社までお問合せください。)

“独立行政法人 科学技術振興機構 JST イノベーションプラザ広島  
加藤プロジェクト 邵 金昌博士らより提供される”



注文カタログ番号	品名	容量	価格 (税別:円)
DSTC101	STK1 (間葉系幹細胞用 初代細胞用無血清培地) <b>NEW</b>	100mL	43,000

「STK1 は STK2 と同様、広島大学と JST、(株)ツースールの共同研究により開発された商品で、(株)ツースールとの契約に基づくものです。」

大日本住友製薬グループ

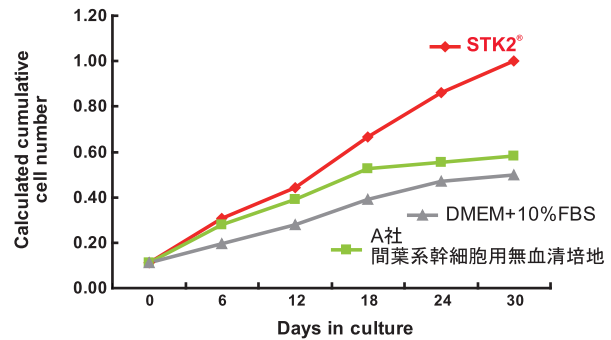
DSファーマバイオメディカル株式会社  
ラボラトリープロダクツ部

# STK2<sup>®</sup> 間葉系幹細胞用無血清培地

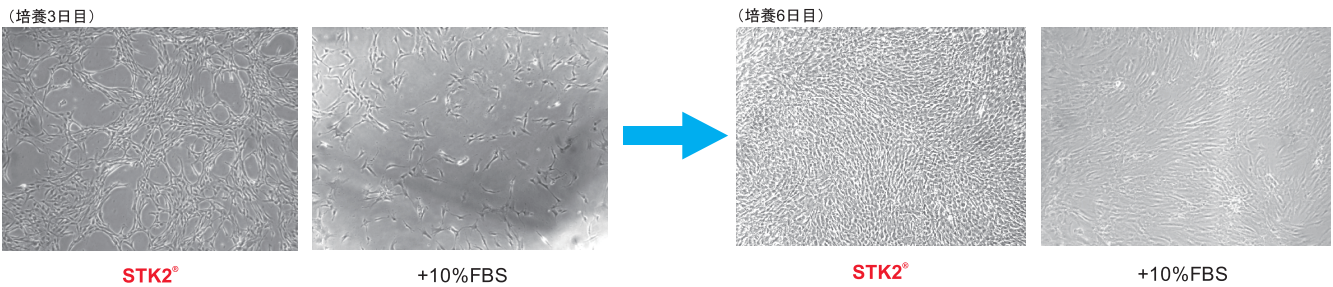
STK2<sup>®</sup>は、一般的な方法である10%ウシ胎児血清添加培地（+10%FBS）や市販の間葉系幹細胞専用培地/低血清培地より、優れた増殖性を実現した無血清培地です。



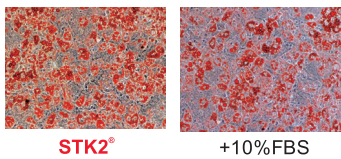
ヒト骨髄間葉系幹細胞の増殖能



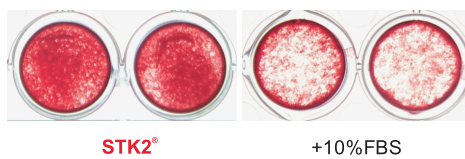
ヒト骨髄間葉系幹細胞の形態



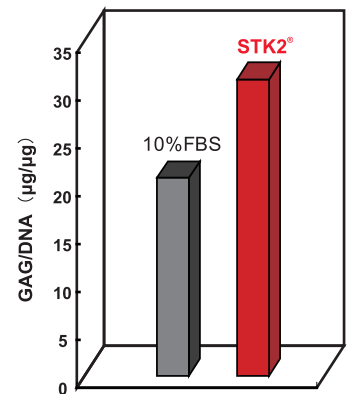
脂肪への分化能 (Oil red染色)



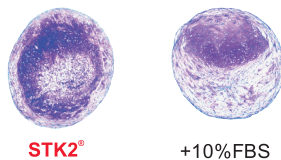
骨への分化能 (Alizarin red染色)



軟骨への分化能 (グルコサミノグリカン産生量)



軟骨への分化能 (Toluidine Blue染色)



“独立行政法人 科学技術振興機構 JST イノベーションプラザ広島 加藤プロジェクト 邵 金昌博士より提供される”

STK2<sup>®</sup>で培養すると、従来法や他社培地に比べて優れた増殖性を示します。また、STK2<sup>®</sup>で培養した間葉系幹細胞を分化誘導すると、10%FBS添加培地に比べて、高効率に分化誘導することが可能です。

注文カタログ番号	品名	容量	価格 (税別: 円)
DSTC100	STK2 <sup>®</sup> (間葉系幹細胞用無血清培地)	100mL	49,500

- 掲載の商品は、全て研究用試薬です。人や動物の医療用・臨床診断用等には使用しないでください。
- 掲載の価格は、2010年1月15日現在の価格です。予告なしに改定される場合がありますので、ご注文の際にご確認ください。

[開発元]  
株式会社 ツーセル

[販売元]  
大日本住友製薬グループ  
DSファーマバイオメディカル株式会社  
〒564-0053 大阪府吹田市江の木町33番94号  
ラボラトリープロダクツ部 (ライフサイエンス関連製品)  
〈受注・発送/学術的お問い合わせ〉 〈営業的お問合せ〉  
TEL 06-6386-2164 東日本: TEL 03-5685-7205 FAX 03-3828-6547  
FAX 06-6337-1606 西日本: TEL 06-6386-2164 FAX 06-6337-1606  
URL: <http://www.dspbio.co.jp> Eメール: [labopro@bio.ds-pharma.co.jp](mailto:labopro@bio.ds-pharma.co.jp)